

学校番号

203

学 校 要 覧

令和6年度



埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

〒350-0221 埼玉県坂戸市鎌倉町14番1号

TEL 049(281)0174(代表)・FAX 049(283)9899

TEL 049(281)0859(寄宿舍・夜間)・FAX 049(289)5255(寄宿舍)

URL <https://sakado-sd.spec.ed.jp>

Eメール r810174@pref.saitama.lg.jp

埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園校歌

作詞

たかはし べん

作曲



一

まだ 小さな手と もう大きな手と
手と手が出会い 助け合います
みあげた空に 太陽が
明るい笑顔で 微笑んでいます
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

二

まだ 小さな夢 もう大きな夢
夢を重ねて 学んでいます
豊かな大地 踏みしめて
やさしい心を 育てています
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

三

まだ 小さな愛 もう大きな愛
愛の言葉を 咲かせています
はるかな山に 陽は落ちて
平和な明日を 歌っています
みんなの みんなの 坂戸ろう学校

目 次

1 沿 革	2～ 5
2 歴代の校長	5
3 教 育 目 標	6
4 本年度の重点目標	6～11
(1) 乳幼児教育相談	6
(2) 幼 稚 部	6
(3) 小 学 部	6
(4) 中 学 部	6
(5) 高 等 部	6
(6) 重 複 部	7
(7) 地域支援部	7
(8) 寄 宿 部	7
5 教育課程（日課表・週授業時数等）	8～11
(1) 各部の日課表	8
(2) 各部の週授業時数等	8～11
6 年間行事計画	12～13
7 校務分掌組織	14
8 幼児児童生徒に関する調べ	15
(1) 学年・男女別・寄宿舎幼児児童生徒数	15
(2) 聴力レベル別及び人工内耳装用幼児児童生徒数	15
(3) 居住地別一覧	15
9 職員に関する調べ	16
10 児童会・生徒会・舎生会組織	16
(1) 児童会組織	16
(2) 生徒会組織	16
(3) 舎生会組織	16
11 進路情報	17
(1) 高等部卒業生の進路状況＜過去5年間＞	17
(2) 卒業生数	17
12 位置・校地校舎配置図	18

1 沿革

(1) 校 名 埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園

(2) 位 置 埼玉県坂戸市鎌倉町14-1

(3) 沿革概要

昭和	26.	3. 10	埼玉県立ろう学校坂戸分教室建築、県議会可決。
		4. 8	埼玉県立ろう学校坂戸分教室を現坂戸ろう学校位置に開設 (2学級児童19名、教員2名)授業開始
		4. 23	坂戸町より分教室として木造平屋建一棟寄付さる。
		5. 16	坂戸町より分校敷地として27,263.89㎡寄付さる。
27.	4. 1		坂戸分教室を閉鎖し、坂戸分校開設。
	5. 31		建築工事完了
	7. 20		埼玉県立ろう学校を大宮植竹1489に移転する。
	8. 25		大宮本校より転入児童生徒合わせて55名となり8学級、教員8名となる。
	10. 14		埼玉県知事、教育長等を迎え落成式を行う。
29.	7. 20		給排水工事完了
30.	4. 1		若林隆三分校長として発令
31.	4. 1		坂戸分校を閉鎖し、埼玉県立坂戸ろう学校開設。 若林隆三初代校長として着任する。 高等部を設置し、職業科として木工科、洋裁科を置く。12学級82名に増加。
32.	4. 15		独立記念式典をあげ、開校記念日と定める。
33.	2. 25		寄宿舎工事完成
	5. 30		寄宿舎落成式挙行
34.	4. 1		校長若林隆三退職に伴い、埼玉県立盲学校教頭神谷昌一本校校長となる。
	11. 14		普通教室6教室、実習室一室建築工事完成
37.	9. 10		埼玉県教育委員会より特殊教育の研究を委嘱され、研究発表を行う。
39.	3. 10		講堂兼体育館建設工事完成
40.	2. 12		関東地区ろう教育研究委嘱、算数・数学の研究発表を行う。
42.	7. 4～5		第16回関東聾学校野球大会を本校主催で開催する。
	3. 24		普通教室4、特別教室2、金工室1、増築工事完成
43.	3. 26		特別教室(リズム室1)、寄宿舎、養護室完成
	4. 1		幼稚部5歳児学級設置される。 重複学級(小学部)設置される。
44.	3. 3		用度課よりスクールバス保管転換
	3. 31		図工準備室、生徒女子便所、講堂便所完成
	4. 1		幼稚部4歳児学級設置される。
46.	4. 1		校長神谷昌一退職に伴い、埼玉県立豊岡高校定時制主事岡村道男本校校長となる。 重複学級(中1C)設置される。
47.	7. 11～12		第21回関東聾学校野球大会を本校主管で開催する。
	11. 1		重複学級(小学部)増設される。
	11. 25		鉄筋3階建3棟校舎改築工事完了
	12. 25		鉄筋2階建寄宿舎改築工事完了
48.	3. 28		正門、通路舗装、第1棟講堂間渡り廊下及び木工室改装工事完了
	4. 1		校長岡村道男県立秩父東高校転出に伴い、県立松山高校定時制主事渋谷五郎本校校長となる。
49.	4. 1		幼稚部3歳児学級設置される。
50.	4. 1		校長渋谷五郎県立和光高校長転出に伴い、県立寄居高校教頭岡部一雄本校校長となる。
51.	7. 27～28		第25回関東聾学校野球大会を本校主催で開催する。
	12. 1		校長岡部一雄県立川本高校準備委員長として転出に伴い、県立川越高校定時制教頭原田節二本校校長となる。

	52.	7.	13	プール新設
	53.	11.	1	校長原田節二県立川越西高等学校（仮称）準備委員長として転出に伴い、県立福岡高校教頭荻窪近義本校校長となる。
	54.	7.	27～28	関東地区ろう学校寄宿舎研究会を開催する。
		9.	13～14	第28回関東地区聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
	55.	12.	11	体育館新築工事、渡り廊下完成。
	56.	4.	1	校長荻窪近義県立吉見高等学校長として転出に伴い、県立川越養護学校教頭鷺谷金作本校校長となる。
	57.	3.	27	運動場整備工事完成
	58.	7.	21～22	第32回関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。
	59.	3.	23	ミニファクス開設
	61.	3.	2	開校30周年記念式典挙行、校歌制定
		4.	1	幼稚部23名、小学部41名、中学部18名、高等部28名、計110名24学級
		6.	4	関東地区ろう学校新任者研修会を本校主管で開催する。
		8.	5～6	第35回関東地区聾学校野球大会を本校主管で開催する。
	62.	4.	1	幼稚部20名、小学部42名、中学部20名、高等部28名、計110名23学級
	63.	1.	20	F M補聴器4セット設置される。
		4.	1	幼稚部13名、小学部45名、中学部22名、高等部29名、計109名23学級
平成	元年	2.	7	県教育委員会から放送教育の委嘱を受け発表する。
		2.	16	スクールバス更新、冷房車となる。
		3.	15	散水設備新設
		3.	20	教材開発事業としてワープロ、パソコン9台購入
		3.	31	鷺谷金作校長定年退職となる。
		4.	1	県立大宮ろう学校校長篠原勇本校校長となる。
				幼稚部15名、小学部37名、中学部25名、高等部29名、計106名24学級
		9.	2	焼却炉の設置
		11.	13	寄宿舎ヘスプリンクラーの新設
	2.	4.	1	幼稚部10名、小学部35名、中学部31名、高等部29名、計105名25学級
	3.	4.	1	校長篠原勇県立盲学校校長転出に伴い、県教育局指導部特殊教育課主幹兼課長補佐清野弘本校校長となる。
				幼稚部15名、小学部33名、中学部30名、高等部29名、計107名25学級
		6.	15	鉄筋2階建産業工芸科棟改築工事完了・引渡し
		9.	15	第40回関東聾学校陸上競技大会を、本校主管で開催する。
	4.	4.	1	幼稚部15名、小学部36名、中学部23名、高等部34名、計108名26学級
	5.	4.	1	校長清野弘県教育局指導部特殊教育課課長転出に伴い、県立鳩山高等学校教頭谷口忠志本校校長となる。
				幼稚部16名、小学部35名、中学部16名、高等部42名、計109名25学級
		11.	24	幼稚部、小学部、寄宿舎棟改修工事完了・引渡し
	6.	3.	31	昇降機棟工事完了・引渡し
		4.	1	幼稚部14名、小学部33名、中学部21名、高等部35名、計103名25学級
		9.	17～18	第43回関東聾学校卓球大会を、本校主管で開催する。
		12.		中高棟改修工事完了・引渡し
	7.	4.	1	校長谷口忠志県立上尾沼南高等学校長転出に伴い、県立豊岡高等学校教頭加美越生本校校長となる。
				幼稚部18名、小学部36名、中学部21名、高等部25名、計100名24学級
	8.	4.	1	幼稚部16名、小学部34名、中学部24名、高等部18名、計92名24学級
		12.	11	管理・特別教室棟改修及び耐震補強工事完了・引渡し
		12.	12	校舎冷房機械設備工事他完了・引渡し
	9.	4.	1	校長加美越生県立豊岡高等学校長転出に伴い、県立南教育センター指導主事稲葉一美本校校長となる。
				幼稚部14名、小学部35名、中学部17名、高等部25名、計91名24学級
		7.	24～25	第46回関東聾学校バレーボール大会を、本校主管で開催する。
		10.	3	外トイレ完成

10.	4.	1	管理規則の一部改正に伴い、高等部に普通科と産業工芸科が設置される。
	10.	9	幼稚園13名、小学部39名、中学部20名、高等部24名、計96名26学級
11.	3.	25	関東地区ろう教育研究会研究発表会（本校主管）
			情報教育の充実・障害の改善をめざしてパソコンの導入
			○ノートパソコン：各教室2台（計52台）、インターネット整備
			○発音発語訓練装置：各学部へ計5台
11.	4.	1	幼稚園13名、小学部38名、中学部18名、高等部29名、計98名26学級
12.	4.	1	校長稲葉一美県立浦和養護学校長転出に伴い、県立熊谷西高等学校教頭朝倉文人 本校校長となる。
			幼稚園18名、小学部32名、中学部24名、高等部26名、計100名26学級
13.	4.	1	幼稚園21名、小学部32名、中学部21名、高等部30名、計104名26学級
	11.	10～11	第38回全国聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
14.	4.	1	幼稚園30名、小学部29名、中学部22名、高等部27名、計108名27学級
			学校給食調理業務の民間委託が開始される。
15.	4.	1	校長朝倉文人県立鴻巣高等学校長転出に伴い、県教育局指導部特別支援教育課主 幹松下幸夫本校校長となる。
			幼稚園32名、小学部34名、中学部18名、高等部26名、計110名27学級
	11.	27～28	全国聾学校職業教育研究会を本校主管で開催する。
16.	4.	1	埼玉県教育委員会より「特別支援学校」の研究を委嘱される。（2ヵ年）
			幼稚園30名、小学部29名、中学部24名、高等部24名、計107名26学級
			相談部設置
17.	4.	1	校長松下幸夫県教育局指導部県立学校課学校管理幹兼特別支援教育課主席指導 主事転出に伴い、県立熊谷高等学校教頭森誠治本校校長となる。
			幼稚園26名、小学部36名、中学部21名、高等部23名、計106名27学級
			通級指導教室開設
	10.	21	50周年記念事業及び記念誌発行
18.	4.	1	幼稚園25名、小学部37名、中学部22名、高等部20名、計104名27学級
	9.	15～17	第55回関東地区聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
	12.	8	関東地区ろう教育研究会研究発表会（自立活動：本校主管）
19.	4.	1	校長森誠治県立妻沼高等学校長転出に伴い、県立熊谷高等学校教頭神田正本校校 長となる。
			幼稚園21名、小学部40名、中学部16名、高等部27名、計104名24学級
20.	4.	1	幼稚園23名、小学部43名、中学部14名、高等部26名、計106名26学級
21.	4.	1	埼玉県条例第40号により、校名を埼玉県立特別支援学校坂戸ろう学園と改称 （変更）する。
			幼稚園22名、小学部42名、中学部20名、高等部25名、計109名27学級
22.	4.	1	校長神田正県立坂戸高等学校長転出に伴い、県立川越特別支援学校校長山崎實本校 校長となる。
			幼稚園23名、小学部45名、中学部22名、高等部17名、計107名27学級
			きこえとことばの相談支援センター開設
	8.	24～26	第59回関東聾学校卓球大会を本校主管で開催する。
23.	1.	31	体育館耐震補強工事完成
	3.	18	プール循環系統改修工事完成
	3.	31	第2聴力測定室防音改修工事完成
	4.	1	幼稚園23名、小学部40名、中学部26名、高等部18名、計107名27学級
	11.	25	関東地区ろう教育研究委嘱、算数・数学の研究発表を行う。
24.	4.	1	校長山崎實県教育局県立学校部副参事兼特別支援教育課副課長転出に伴い、県立 浦和高等学校教頭伊藤正志本校校長となる。
			幼稚園24名、小学部42名、中学部22名、高等部18名、計106名27学級
25.	4.	1	幼稚園30名、小学部40名、中学部26名、高等部17名、計113名29学級
25.	9.	6	下水道接続工事完成
26.	3.	19	体育館改修工事完成
26.	4.	1	校長伊藤正志県立和光国際高等学校校長転出に伴い、県立豊岡高等学校教頭小玉

			佳也本校校長となる。	
26.	7.	23～25	幼稚部 32 名、小学部 41 名、中学部 25 名、高等部 21 名、計 119 名 29 学級	
27.	4.	1	第 63 回関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。	
28.	3.	22	幼稚部 28 名、小学部 43 名、中学部 23 名、高等部 21 名、計 115 名 31 学級	
28.	4.	1	情報表示システム設置工事完成	
			校長小玉佳也県立入間向陽高等学校長転出に伴い、県立特別支援学校大宮ろう学園教頭池田宏本校校長となる。	
			幼稚部 26 名、小学部 41 名、中学部 21 名、高等部 23 名、計 111 名 29 学級	
29.	4.	1	幼稚部 23 名、小学部 42 名、中学部 21 名、高等部 21 名、計 107 名 30 学級	
29.	9.	28	産業工芸科棟改修工事完成	
30.	4.	1	幼稚部 23 名、小学部 38 名、中学部 21 名、高等部 17 名、計 99 名 28 学級	
31.	4.	1	幼稚部 24 名、小学部 43 名、中学部 20 名、高等部 17 名、計 104 名 29 学級	
令和	2.	4.	1	校長池田宏県立久喜特別支援学校校長転出に伴い、県立総合教育センター主任指導主事原田篤本校校長となる。
			幼稚部 15 名、小学部 39 名、中学部 23 名、高等部 19 名、計 96 名 27 学級	
	2.	10.	8～9	第 54 回全日本聾教育研究大会（埼玉大会）を大宮ろう学園と本校が主管で開催する。
	3.	4.	1	幼稚部 12 名、小学部 36 名、中学部 22 名、高等部 20 名、計 90 名 27 学級
	3.	7.	27、30	第 70 回創立記念関東聾学校バレーボール大会を本校主管で開催する。
	3.	11.	30	寄宿舎、厨房他全体改修工事完成
	4.	4.	1	幼稚部 14 名、小学部 30 名、中学部 24 名、高等部 17 名、計 85 名 25 学級
	5.	4.	1	校長原田篤県立特別支援学校大宮ろう学園校長転出に伴い、本校教頭桑原智子本校校長となる。
			幼稚部 20 名、小学部 25 名、中学部 22 名、高等部 19 名、計 86 名 27 学級	
	6.	4.	1	幼稚部 19 名、小学部 27 名、中学部 18 名、高等部 14 名、計 78 名 27 学級

2 歴代の校長

初代	若林 隆三	昭和 31 年 4 月 1 日	～	昭和 34 年 3 月 31 日
第 2 代	神谷 昌一	昭和 34 年 4 月 1 日	～	昭和 46 年 3 月 31 日
第 3 代	岡村 通男	昭和 46 年 4 月 1 日	～	昭和 48 年 3 月 31 日
第 4 代	渋谷 五郎	昭和 48 年 4 月 1 日	～	昭和 50 年 3 月 31 日
第 5 代	岡部 一雄	昭和 50 年 4 月 1 日	～	昭和 51 年 3 月 31 日
第 6 代	原田 節二	昭和 51 年 4 月 1 日	～	昭和 53 年 3 月 31 日
第 7 代	荻窪 近義	昭和 53 年 4 月 1 日	～	昭和 56 年 3 月 31 日
第 8 代	鷺谷 金作	昭和 56 年 4 月 1 日	～	平成元 年 3 月 31 日
第 9 代	篠原 勇	平成元 年 4 月 1 日	～	平成 3 年 3 月 31 日
第 10 代	清野 弘	平成 3 年 4 月 1 日	～	平成 5 年 3 月 31 日
第 11 代	谷口 忠志	平成 5 年 4 月 1 日	～	平成 7 年 3 月 31 日
第 12 代	加美 越生	平成 7 年 4 月 1 日	～	平成 9 年 3 月 31 日
第 13 代	稲葉 一美	平成 9 年 4 月 1 日	～	平成 12 年 3 月 31 日
第 14 代	朝倉 文人	平成 12 年 4 月 1 日	～	平成 15 年 3 月 31 日
第 15 代	松下 幸夫	平成 15 年 4 月 1 日	～	平成 17 年 3 月 31 日
第 16 代	森 誠治	平成 17 年 4 月 1 日	～	平成 19 年 3 月 31 日
第 17 代	神田 正	平成 19 年 4 月 1 日	～	平成 22 年 3 月 31 日
第 18 代	山崎 實	平成 22 年 4 月 1 日	～	平成 24 年 3 月 31 日
第 19 代	伊藤 正志	平成 24 年 4 月 1 日	～	平成 26 年 3 月 31 日
第 20 代	小玉 佳也	平成 26 年 4 月 1 日	～	平成 28 年 3 月 31 日
第 21 代	池田 宏	平成 28 年 4 月 1 日	～	令和 2 年 3 月 31 日
第 22 代	原田 篤	令和 2 年 4 月 1 日	～	令和 5 年 3 月 31 日
第 23 代	桑原 智子	令和 5 年 4 月 1 日	～	

3 教育目標

〈学校教育目標〉

自分らしく生きる

(高等部) 社会を知り たくましく生きる

(中学部) 自分を見つめ 成長する

(小学部) 自分で考え 行動する子

(幼稚部) よく遊び 考え 伝え合う子

〈目指す学校像〉

多様な社会の中でたくましく生きるための力を育む、地域から信頼される学校

4 本年度の重点目標

- 1 幼児児童生徒が主体的・対話的に学ぶ力を身に付け、自己肯定感の醸成につながる授業実践を積み上げる。
- 2 坂戸市障害者福祉課及び自治会等と共に、ろう・難聴理解、手話の普及啓発活動を行い、地域とのつながりをより一層深める。
- 3 学部・分掌部会の業務改善に取り組み、働き方改革（月 45 時間・年 360 時間以内）の目標を達成する。

(1) 乳幼児教育相談

- 1 実態に応じたコミュニケーションや関わり方の支援を充実させていく。
- 2 地域的資源を活用したグループ活動を通して、子どもの体験やあそびの場をひろげる。
- 3 会議や相談にかかわる手続きの電子化、効率化を進める。

(2) 幼稚部

- 1 アナログ教材と ICT 機器を組み合わせ、手話や日本語でのやりとりの力を伸ばす保育環境を整える。
- 2 地域等にホームページ等を活用して幼稚部の活動を発信する。
- 3 安全な保育環境を整備し、家庭支援の充実を図る。

(3) 小学部

- 1 手話や日本語を豊かに育む環境をつくり、学力の向上を図る。
- 2 一人ひとりが生き生きと輝ける学びの場づくりに努める。
- 3 ろう・難聴児（者）に対する理解を深め、指導技術の向上に努める。

(4) 中学部

- 1 言語力（手話・日本語）を伸ばすと共に、自主的・主体的に学べる生徒を育てる。
- 2 生徒同士が理解を深め合い、相互に好ましい人間関係を築けるような授業を実践する。
- 3 生徒・保護者・教員間で連携を密にし、一人一人が充実した日々を送れるような環境整備をする。

(5) 高等部

- 1 社会の一員としての意識をもち、自ら考え、想像し、実践につなげる力を高める。
- 2 生徒が主体的に学べる授業を目指して、教員同士の円滑な情報共有や教材共有を進める。
- 3 「自分で考え、自分から行動できる高校生」を一緒に育てるという意識を家庭や地域と共有していく。

(6) 重複部

＜小学部＞

- 1 児童の教育的ニーズに合わせた授業を実践するとともに、児童がいきいきとコミュニケーションができる環境を作る。
- 2 学校を取り巻く機関との連携を大切にし、児童の支援に活かしたり、情報を発信したりしていく。
- 3 安心安全な学校づくりや、家庭との良好な関係を作るとともに、働きやすい職場づくりを推進する。

＜中学部・高等部＞

- 1 生徒が自ら進んでコミュニケーションできるよう、分かりやすい授業の工夫をする。
- 2 生徒の障害特性の面で適切に対応し、生徒が安心して学習できる環境づくりに努めるとともに、教員間の情報共有を図っていく。
- 3 地域の関係機関とのつながりを深める。

(7) 地域支援部（きこえとことばの相談支援センター）

＜きこえとことばの教室＞

- 1 通級指導・教育相談の内容を充実させる。
- 2 小学校、中学校、高等学校等への支援を充実させる。
- 3 地域や関係機関との連携を深め、ろう・難聴理解を進める。

＜聴覚支援＞

- 1 聴力や補聴に関する相談を行う。
- 2 幼児・児童・生徒の聴覚活用について保護者や担任と連携する。
- 3 関係機関との連携を深める。

(8) 寄宿部

- 1 ろう・難聴児（者）の理解に努め、子どもたちがコミュニケーションの力を伸ばし、主体的に活動参加できる環境をつくる。
- 2 和太鼓等を通して寄宿舎をアピールする。
- 3 舎内分掌・係の業務改善と日々の業務作業の見直しを進め、職場環境を整備する。

5 教育課程（日課表・週授業時数等）

（1）各部の日課表

乳幼児教育相談		幼稚園	
9:30 ～ 10:50	個別相談 ①	9:15 ～ 9:30	登 校
11:10 ～ 12:30	個別相談 ②	9:30 ～ 11:30	自由あそび
13:30 ～ 14:50	個別相談 ③	11:30 ～ 12:15	学級・学年活動
10:00 ～ 11:00	グループ活動	12:15 ～ 13:15	給 食
10:00 ～ 12:00	保護者学習会	13:15 ～ 13:30	下 校
※グループ活動・保護者学習会の開催日午後は個別相談③あり。また、時間変更する場合あり。		13:30 ～ 14:30	個別指導
		※ 休業日：月 1 回程度	

小学部		中学部		高等部	
校時	時 間	校時	時 間	校時	時 間
学級活動	8:40 ～ 8:46	朝自習	8:30 ～ 8:40	朝自習	8:30 ～ 8:40
帯授業	8:46 ～ 8:55	学級活動	8:40 ～ 8:50	HR	8:40 ～ 8:50
1	9:00 ～ 9:45	1	8:50 ～ 9:40	1	8:50 ～ 9:40
2	9:50 ～ 10:35	2	9:50 ～ 10:40	2	9:50 ～ 10:40
業間	10:35 ～ 10:50	3	10:50 ～ 11:40	3	10:50 ～ 11:40
3	10:50 ～ 11:35	4	11:50 ～ 12:40	4	11:50 ～ 12:40
4	11:40 ～ 12:25	給食	12:40 ～ 13:25	給食	12:40 ～ 13:25
給食・昼休み	12:25 ～ 13:25	5	13:25 ～ 14:15	5	13:25 ～ 14:15
5	13:25 ～ 14:10	6	14:20 ～ 15:10	6	14:20 ～ 15:10
6	14:15 ～ 15:00	学級活動	15:10 ～ 15:15	HR	15:10 ～ 15:15
学級活動	15:00 ～ 15:15				

（2）各部の週授業時数等

① 乳幼児教育相談

指導形態

0～2歳児	個別・グループ
3歳児以上	個別
一 側 性	グループ

② 幼稚園

領域（週授業時数）

領 域	時 数
健康・人間関係・環境・言葉・表現・自立活動	月・火・水・木・金 9時15分～13時30分 月・火・木・金 個別指導 13時30分～14時30分 休業日：月に1回程度
合計	21時間15分
休業日のある週	17時間00分
他に個別指導	4時間00分

③ 小学部

区分 学年	教 科										特別の教科 道徳	外国語活動	総合的な学習の時間	特別活動	自立活動	合 計
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図画工作	家庭	体育	外国語						
1	7		5		2	2	2		3		1			1	3	26
2	7		6		2	2	2		3		1			1	3	27
3	6	2	5	2		2	2		3		1	1	1	1	3	29
4	6.75	2.5	5	3		1	2		2.5		1	1	1	1	2.5	29.25
5	5	3	5	3		1	1.5	1.5	2.5	2	1		1	1	2.5	30
6	5	3	5	3		1	1.5	1.5	2.5	2	1		1	1	2.5	30

④ 中学部

区分 学年	教 科									特別の教科 道徳	総合的な学習の時間	特別活動	自立活動	合 計
	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語					
1	4	3	4	3	1	2	3	2	4	1	1	1	1	30
2	4	3	3	4	1	1	4	2	4	1	1	1	1	30
3	4	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	1	1	30

⑤ 高等部

(1単位時間50分)

	教 科	科 目	標準 単位	普通科(Aコース)			産業工芸科(工芸)			産業工芸(服飾)		
				1年	2年	3年	1年	2年	3年	1年	2年	3年
各学科に共通する各教科・科目	国 語	現代の国語	2	3			2			2		
		言語文化	2	2			2			2		
		文学国語	4		2	2						
		国語表現	4		2	2		3	2		3	2
		古典探究	4		2	1						
	地 理 歴 史	地理総合	2	2			2			2		
		歴史総合	2		2			2			2	
		日本史探究	3			3			2			2
	公 民	公共	2		2			2			2	
		政治・経済	2			*2						
	数 学	数学Ⅰ	3	4			4			4		
		数学Ⅱ	4		4							
		数学A	2		2			2			2	
		★数学理解	2～4			4			3			3
	理 科	科学と人間生活	2		2	2		2	2		2	2
		物理基礎	2			*2						
		化学基礎	2		2							
		生物基礎	2	2			2			2		
	保 健 体 育	体育	7～8	3	2	3	3	2	3	3	2	3
		保健	2	1	1		1	1		1	1	
	芸 術	美術Ⅰ	2	※2			※2			※2		
		書道Ⅰ	2	※2			※2			※2		
	外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	4			3			3		
		英語コミュニケーションⅡ	4		4			2	2		2	2
		英語コミュニケーションⅢ	4			4						
		論理・表現Ⅰ	2			2						
	家 庭	家庭基礎	2	2			2			2		
	情 報	情報Ⅰ	2	2			2	2		2	2	
	小 計				27	27	25	25	18	14	25	18
主として専門学科において 開設される各教科・科目	工 業	工業技術基礎	2				2					
		課題研究	2						4			
		実習	2					4	2			
		インテリアエレメント生産	6					2				
		デザイン材料	2						2			2
	家 庭	課題研究	2									2
		保育基礎	2								2	
		ファッション造形基礎	2							2		
		ファッション造形	4								2	2
		フードデザイン	4								2	2
	情 報	情報の表現と管理	2					2			2	
		情報セキュリティ	2						2			2
		コンテンツの制作と発信	2					1	1		1	1
	福 祉	社会福祉基礎	2			2			2			2
	小 計				0	0	2	2	9	13	2	9
総 合 的 な 探 究 の 時 間				1	1	1	1	1	1	1	1	1
特別活動(ホームルーム活動)				1	1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動				1	1	1	1	1	1	1	1	1
合 計				30	30	30	30	30	30	30	30	30

(注) 1 選択科目については、1年の芸術は※から1科目選択、普通科3年は※から1科目選択する。

2 道徳についてはHR等で行う。

3 ★数学理解は、「学校教科・科目設定指導資料」による科目(県設定科目)である。

⑥ 重複部

<小学部>

コース		Ⅰコース（知的重度）						Ⅱコース（知的中軽度）					
学 年		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年
教科別の指導	生 活										2	2	2
	国 語	2.5	2.5	2.5	3.5	3.5	3.5	2.5	2.5	2.5	6	6	6
	算 数	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	5	5	5
	音 楽	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	図 画 工 作	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	体 育	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	8	8	8	8	8	8	8	8	8	3	3	3
	生活単元学習	3	4	4	4	4	4	3	4	4	2	2	2
合 計		27	28	28	29	29	29	27	28	28	29	29	29

<中学部>

		Ⅰコース（知的重度）			Ⅱコース（知的中軽度）		
学 年		1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	国 語	2	2	2	5	5	5
	数 学	2	2	2	3	3	3
	音 楽	1	1	1	1	1	1
	美 術	2	2	2	2	2	2
	保 健 体 育	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 学 習 の 時 間		1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		8	8	8	4	4	4
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	5	5	5	1	1	1
	生活単元学習	2	2	2	4	4	4
	作 業 学 習	2	2	2	4	4	4
合 計		30	30	30	30	30	30

<高等部>

		Ⅰコース（知的重度）			Ⅱコース（知的中軽度）		
学 年		1年	2年	3年	1年	2年	3年
教科別の指導	国 語	2	2	2	5	5	5
	数 学	2	2	2	3	3	3
	音 楽	1	1	1	1	1	1
	美 術	2	2	2	2	2	2
	保 健 体 育	3	3	3	3	3	3
特 別 の 教 科 道 徳		1	1	1	1	1	1
総 合 的 な 探 究 の 時 間		1	1	1	1	1	1
特 別 活 動		1	1	1	1	1	1
自 立 活 動		8	8	8	4	4	4
各教科等を 合わせた 指導	日常生活の指導	5	5	5	1	1	1
	生活単元学習	2	2	2	4	4	4
	作 業 学 習	2	2	2	4	4	4
合 計		30	30	30	30	30	30

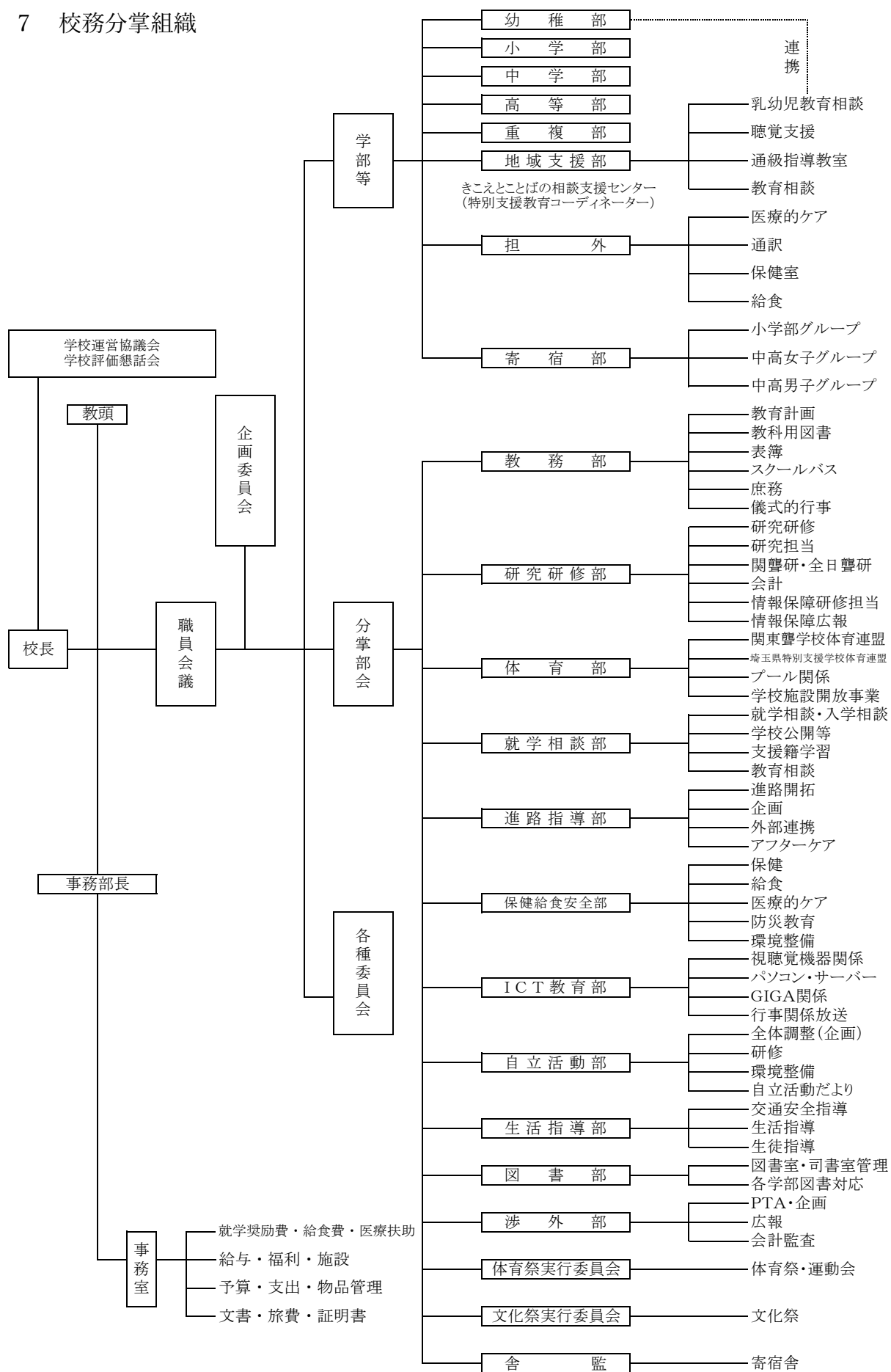
6 年間行事計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
1	月 春季休業Ⅰ(～4/7)	水 結核検診(高1)	土	月 写生会(小高)	木 献父教育相談会	日
2	火	木 授業参観(幼) 縦字に係る説明会(幼3) 職業相談(高3)	日	火 体測(小低) 施設見学(中高)	金	月 給式式 縦字自課 SB11:45 発育測定・報告会(中高) 宿泊学習・修学旅行事前健診
3	水	金 憲法記念日	月 昇格査一次1日目	水 体測(小高) 坂戸中学校交流会(中)	土	火 SB13:45 給食開始 発育測定(幼)
4	木	土 みどりの日	火 昇格査二次2日目 体測(小低) 第2回PTA委員会 高等部見学(中2,3)	木 【たま】	日	水 宿泊学習前健診 【たま】
5	金	日 こどもの日	水 体測(小高) 遠足予備日(小低) 【たま】	金 体測(幼) 七夕集会(小) 第1回漢字検定(小～高)	月	木 発育測定(小高)
6	土	月 振替休日	木 耳鼻科検診 保護者会(通級)	土	火 関東豊学校野球大会	金 発育測定(小低)
7	日	火 教育支援プラン面談(幼～5/31) 体測(小低)	金 体測(幼) 企業向け学校公開(高)	日 第1回英語検定(二次試験)	水	土
8	月	水 給式式 縦字自課 SB11:45 【生徒会】	土 月曜日課 運動会・体育祭全体練習 体測(小高) 内科検診未受診者 【たま】	月 初詣日課(小) 13:45下校 山科学園高校交流会(高)	木	日
9	火	木 入学式 SB11:45	日 遠足(幼2,3) 交通安全教室(小) 中間考査(中高)	火	金 関東豊学校野球大会予備日	月
10	水	金 √ SB13:45 給食開始(幼1,小1は16日) 日転車安全教室(高)	月 眼科検診 保護者会(客)	水 授業参観週間(中)	土	火 第3回PTA委員会
11	木	土 視力検査(小～高) 発育測定(中高) 全国学力・学習状況調査実質問紙調査(中2)	火 教育課程説明会(中2)	木 【生徒会】	日 山の日 サマーリフレッシュウィーク (学校閉庁日)	水
12	金	日 発育測定(小) 来力テスト(高)	水 【幼休】 大宮ろう学園との交流会(重複) 【生徒会】	金 社会科見学(中)	月 振替休日 太鼓合宿(客)	木 修学旅行(小6)
13	土	月 体測(幼) 教育支援プラン面談(小～5/20) 産業工芸科体験(外部向け) 学部相談会	木 学校公開 産業工芸科体験(外部向け) 学部相談会	土	火 ↓	金 進路講演会(高1) 平和学習(高2)
14	日	火 埼玉県学力・学習状況調査 (小4～中2) 遠足予備日(幼2,3)	金 生徒総会(中高) 第1回日本語検定(小～高)	日	水	土
15	月	水 開校記念日(学校開庁日)	土 第1回進路訓練 支援プラン面談(中高～5/22)	月 海の日	木	日
16	火	木 給食開始(幼1,小1)	日 運動会・体育祭全体練習予備日	火	金 ↓	月 敬老の日
17	水	金 【たま】	月 遠足(幼1) 遠足(小低)	水 心臓検診(各学部1年のみ) 尿検査二次	土	火 宿泊学習(小4,5)
18	木	土 全国学力・学習状況調査 (小6,中3) 発育測定(幼)	火 はちの巣保育園との交流(幼) 壮行会(中高)	木 短冊日課 SB 13:45 給食最終日 壮行会(中高) 【ふ】	日	水 大宮ろう学園交流会(小低) 【たま】
19	金	日 歓迎会、オリエンテーション (中高)	水 消防署見学(幼1) 大宮ろう学園との交流会(小高) 社会体験学習(小重) 【生徒会】	金 終業式 SB 11:45	月	木 【ふ】
20	土	月 授業参観(小～高) 月曜日課 短冊日課 SB13:45 PTA総会 第1回PTA委員会 インタナショナルシップ説明会(高1) 【幼休】	木 第1回学校運営協議会	土 第一住宅夏祭り太鼓発表(寄) (or7/27)	火 関東豊学校卓球大会	金 はちの巣保育園交流会(幼)
21	日	火 運動会・体育祭 予行練習	金 関東豊学校陸上大会	日 夏季休業日(～8/31)	水 【ふ】	土
22	月	水 振替休業Ⅰ	土 【幼休】 【たま】	月 お泊り会(幼)	木 ↓	日 秋分の日 高校生手話パフォーマンス甲子園
23	火	木 運動会・体育祭予行練習 予備日 【ふ】	日	火 ↓	金	月 振替休日
24	水	金 月曜日課 運動会・体育祭結団式 内科検診 【生徒会】	月 遠足予備日(小) 短冊日課(小) SB13:45下校 【ふ】	水 読字力検定(小) 報告会(中高) 【ふ】	土 おひさまの会 数学検定(小～高)	火 壮行会(中高)
25	木	土 1年生をむかえる会(小) かんげい会(幼) 【ふ】	火 運動会・体育祭 ひよこつち(乳相) 短冊日課 SB13:45	木 期末考査(中高) 消防署見学予備日(幼1) 【幼休】 社会科見学(小4)	日 関東豊学校バレーボール大会	水 月曜日課 学校保健委員会 【生徒会】
26	金	日	水 ↓	金 ↓	月	木 ↓
27	土	月 振替休業日	木 ななふく免交流(幼)	土	火	金 ↓
28	日	火 運動会・体育祭予備日①	金 期末考査(高) 産業工芸科体験 工芸(中2) 球技大会(中高)	日	水	土
29	月	水 昭和の日	土 運動会・体育祭予備日②	月 太鼓通い練習(寄)	木	日
30	火	木 スモウ安全数値(小高・中・高) 全国学力・学習状況調査実質問紙調査(小6)	土 月曜日課 内科検診 【生徒会】	火 大宮ろう学園専攻科体験入学 (高2,3希望者)	水	月 報告会(中高)
31	水	金 第1回英語検定(一次試験)		木 ↓	木	
備考	こどもの日週間	誕生会 4,5月(幼)	ひよこつち(乳相) 短冊日課(小) 短冊日課(高1,2) 進路訓練(寄)	ひよこつち(乳相) 誕生会 6,7月(幼) 七夕週間(幼) 社会体験学習(中2) 救命講習(高) インタナショナルシップ(高,高重) 合同企業説明会、就職ガイダンス(高3)	社会体験学習(中2) インタナショナルシップ(高,高重)	ひよこつち(乳相) 誕生会 8月,9月(幼) ミニ運動会(幼) 厚生会(小低) 幼3校業見学(小) 防災学習会(寄)

(通級)きこえとことばの教室 【た委】中・高たてわり委員会 【生徒会】生徒会役員会
【幼休】幼稚園休業日 【ふ】ふれあいデー 体測：体重測定

10月		11月		12月		1月		2月		3月		
火	いもほり会(幼)	金	全校書き字大会 寄附金見学日	日		水	元日	土		土		1
水	体測(小低) 【た委】	土		月	体測(小低)	木		日		日	第3回英語検定(二次試験)	2
木	授業見学及び学部相談会 卒業1芸科体験 体測(小高)	日	文化の日	火	体測(小高)	金		月	学年末考査(高3)	月	体測(小低) 支援プラン面談(在校生～3/11)	3
金	体測(幼) 第2回英語検定(一次試験)	月	振替休日	水	体測(幼)	土		火	体測(幼)	火	体測(小高)	4
土	全同醫学校陸上大会 よさこい祭り入場発表(寄) (or10/6)	火	第4回PTA委員会 第1回給食運営委員会 報告会(中高) 寄附金見学日	木	【た委】	日		水	体測(小低) 第5回PTA委員会 第2回給食運営委員会	水	高等部卒業式予行 体測(幼)	5
日		水	第2回避難訓練 マラソン大会前健診 読書力診断検査(小) 体測(小低) 高等部入学選考説明会	金	体測(幼) 短縮日課(小) 13:45下校 振替休業日(高2)	月		木	体測(高)	木		6
月	中間考査(中高)	木	体測(小高)	土	修学旅行(高2)	火		金	入学相談(幼) 入学選考(高) 臨時休業日(幼、高)	金	高等部卒業式 短縮日課(高) 13:30下校 (小)SB13:45	7
火		金	月曜日課 体測(幼) 社会体験学習(小重) 第2回日本語検定(小～高)	日		水	給食式 短縮日課 SB11:45 発育測定(中高)	土		土		8
水	中間考査(高) 大宮ろう学園専攻科見学(高1) 【生徒会】	土		月		木	SB13:45 給食開始 発育測定(小低) 書き初め大会(小) 合同給食(中高) 校外行事(寄)	日		日		9
木		日	第2回英語検定(二次試験) 第2回坂戸の祭り太鼓発表(寄)	火		金	月曜日課 発育測定(小高)	月	入学選考予備日(幼、高) 読字力検定(小) 【た委】	月	幼稚園卒業式予行	10
金	第2回学校運営協議会	月		水	就学転学に係る相談会(小中) 臨時休業日(小) 振替休業日(高2) 短縮日課(中)	土		火	健闘記念の日	火	中学部卒業式予行	11
土		火	第2回避難訓練予備日 【生徒会】	木		日		水	学年末考査(中3) 教育支援プラン面談 (幼～3/7、高3～2/28)	水	小学部卒業式予行	12
日		水	修学旅行(中3) 保護者会(通級)(寄) 遠足(幼) 社会体験学習予備日(小重)	金		月	成人の日	木		木	6年生を送る会(小)	13
月	スポーツの日	木	県民の日(通常授業日)	土	おひさまの会	火	給食感謝週間(中高) 発育測定(幼)	金	第3回学校運営協議会 入学許可候補者(幼、高) 数字検定(小～高)	金	【生徒会】	14
火	月曜日課 第2回読字力検定(小)	金	遠足予備日(幼) 野外体験学習(中低高 中・高3・高4)	日		水	【た委】	土		土		15
水	【た委】	土		月	クリスマス会(寄)	木		日		日		16
木	臨時休業日(教職員研修のため)	日		火	【生徒会】	金	もちつき会(幼) ひよこっちゃん	月	教育支援プラン面談 (小6、中3～2/28)	月	中学部卒業式 短縮日課(中) 13:30下校	17
金		月	施設見学(中)	水	マラソン大会(中高)	土		火	卒業を祝う会(重)	火	幼稚園卒業式 短縮日課(幼) SB11:45 高等部入学許可候補者説明会	18
土		火		木	【ふ】 お楽しみ会(小)	日		水		水	小学部卒業式 短縮日課(小) SB11:45	19
日		水		金	お楽しみ会(幼) マラソン大会予備日(中高)	月		木	月曜日課 【ふ】	木	春分の日	20
月	【ふ】	木	やさしい会(幼) ひよこっちゃん(乳相) 生徒会選挙(中高) 【ふ】	土	小中高生グループ学習(通級)	火	はちの巻保育園交流会(幼)	金	【生徒会】	金	短縮日課 SB13:45 給食最終日 レクリエーション大会(中高)	21
火		金	授業参観週間(小) 遠足予備日(幼) マラソン大会(小) 野外体験学習(中高重)	土		日	【幼休】	土		土	小中高生グループ学習(通級)	22
水	あゆみ祭準備 【幼休】	土	勤労感謝の日	月	短縮日課 SB 13:45 給食最終日 交流会(中高)	木	授業参観及び全校保護者会 保護者向け進路講演会 【ふ】	日	大泉誕生日	日		23
木	あゆみ祭りハッセル 短縮日課(小) SB13:45	日		火	卒業式 SB 11:45	金	百人一首大会(高) 第3回英語検定(一次試験)	月	振替休日	月	修了式 SB11:45	24
金	あゆみ祭 短縮日課(小) SB13:45	月		水	冬季休業日(～1/7)	土		火	学年末考査(高在校生)	火	学年末休業日(～3/31)	25
土	短縮(小)12:15下校 ひよこっちゃん 小中高生グループ(通級) 全国障害者スポーツ大会	火	やさしい会予備日(幼) マラソン大会予備日(小) 期末考査(高)	木		日		水	学年末考査(中高在校生)	水		26
日		水	期末考査(中高) 【幼休】	金		月		木	卒業遠足(中3) 卒業遠足(高3)	木		27
月	振替休業日	木		土		火	豆まき集会(小)	金	入学説明会(幼～中) 小学部体験(幼3) 卒業生を送る会(中高)(寄)	金		28
火	あゆみ祭り片付け 百お弁当給食 寄附金見学日	金	社会科見学(小5) 競技大会(中高) 【新日生徒会】	日		水	社会科見学(小4) 【た委】	土		土		29
水	月曜日課 壮行会(中高) 【た委】	土		月		木	幼稚園・高等部入学願書受付			日		30
木	生徒会選挙公示(中高)			火		金	第3回漢字検定(小～高)			日		31
誕生日会 10月(幼)		社会科見学(小6) 四者面談(中1、2、高1、2) 卒業生による進路講演会 不審者対応訓練(寄)		ひよこっちゃん(乳相) 誕生会 11月、12月(幼) 冬のお楽しみ会(重)		まめまき週間(幼) 誕生会 1月(幼) 避難訓練(寄)		ひなまつり週間(幼) 誕生会 2、3月(幼) 保護者交流会(高) 聴障児との懇談会(高3) 進路講演会(高3)		ひよこっちゃん(乳相) おわかれ会、おわかれさんぽ(幼)		備考

7 校務分掌組織



8 幼児児童生徒に関する調べ

(1) 学年・男女別・寄宿舎幼児児童生徒数

令和6年5月1日現在

学 部			幼稚園				小学部							中学部				高等部				総計
学 年			3歳	4歳	5歳	計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	計	
幼児児童生徒数			6	9	4	19	5	3	1	5	5	8	27	3	8	7	18	2	8	4	14	78
学級数			7				8							7				5				27
内 訳	一 般 学 級	男	4	5	2	11	3	2	0	4	1	3	13	1	3	2	6	1	3	1	5	35
		女	1	3	1	5	1	1	0	1	1	4	8	0	3	1	4	0	2	3	5	22
		計	5	8	3	16	4	3	0	5	2	7	21	1	6	3	10	1	5	4	10	57
		学級数	1	2	1	4	1	1	0	1	1	2	6	1	1	1	3	1	1	1	3	16
	重 複 学 級	男	0	0	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	3	0	3	6	
		女	1	1	0	2	0	0	1	0	3	1	5	2	2	3	7	1	0	0	1	15
		計	1	1	1	3	1	0	1	0	3	1	6	2	2	4	8	1	3	0	4	21
		学級数	3			3	2						2	4			4	2			2	11
寄宿舎生		計					0	0	1	5	5	5	16	1	7	5	13	1	4	2	7	36
通級指導 教室生		計					1	2	2	0	2	1	8	3	2	0	5					13

(2) 聴力レベル別及び人工内耳装用幼児児童生徒数

学 部	80dB以下	81～90dB	91～100dB	101～110dB	111～120dB	121dB以上	測定不能	計	人工内耳装用
幼稚園(人)	9	1	4	4	0	1	0	19	7
小学部(人)	6	2	4	10	3	2	0	27	7
中学部(人)	5	1	1	6	2	3	0	18	4
高等部(人)	1	1	5	4	1	2	0	14	4
計	21	5	14	24	6	8	0	78	22

(3) 居住地別幼児児童生徒一覧

番号	市 町 村 名	幼	小	中	高	総計
1	坂 戸 市	7	5	4	2	18
2	川 越 市	2	7	6	2	17
3	所 沢 市	2	3	2	1	8
4	飯 能 市		1			1
5	東 松 山 市	1	1	1		3
6	狭 山 市	2	2		1	5
7	入 間 市	2	2			4
8	富 士 見 市	1	1			2
9	ふ じ み 野 市		1		2	3
10	鶴 ケ 島 市				2	2
11	日 高 市		1	1		2
12	三 芳 町	1				1
13	毛 呂 山 町			1	2	3
14	越 生 町					0
15	滑 川 町					0
16	嵐 山 町	1				1
17	小 川 町		1			1
18	と き が わ 町					0
19	川 島 町			1		1
20	吉 見 町		1	1		2

番号	市 町 村 名	幼	小	中	高	総計
21	鳩 山 町					0
22	東 秩 父 村					0
23	熊 谷 市					0
24	本 庄 市					0
25	深 谷 市					0
26	美 里 町					0
27	神 川 町					0
28	寄 居 町		1			1
29	秩 父 市					0
30	横 瀬 町					0
31	皆 野 町					0
32	長 瀬 町					0
33	小 鹿 野 町					0
34	朝 霞 市					0
35	志 木 市			1		1
36	和 光 市				1	1
37	新 座 市					0
	そ の 他				1	1
	合 計	19	27	18	14	78

通学区域37市町村のうち、居住する市町村は20市町

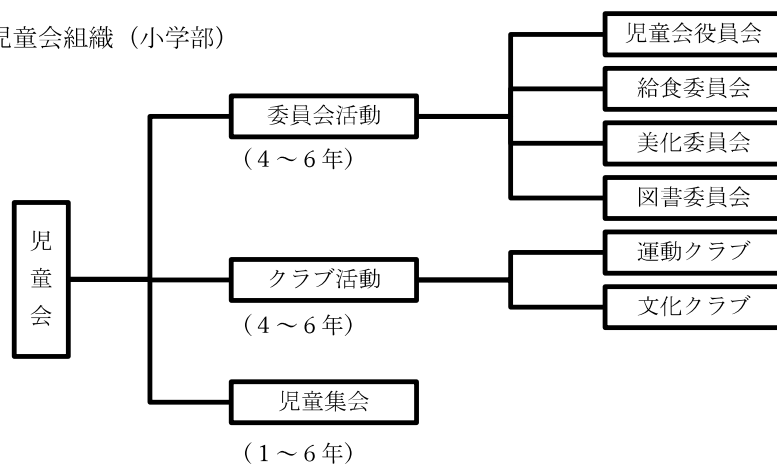
9 職員に関する調べ

(令和6年5月1日現在)

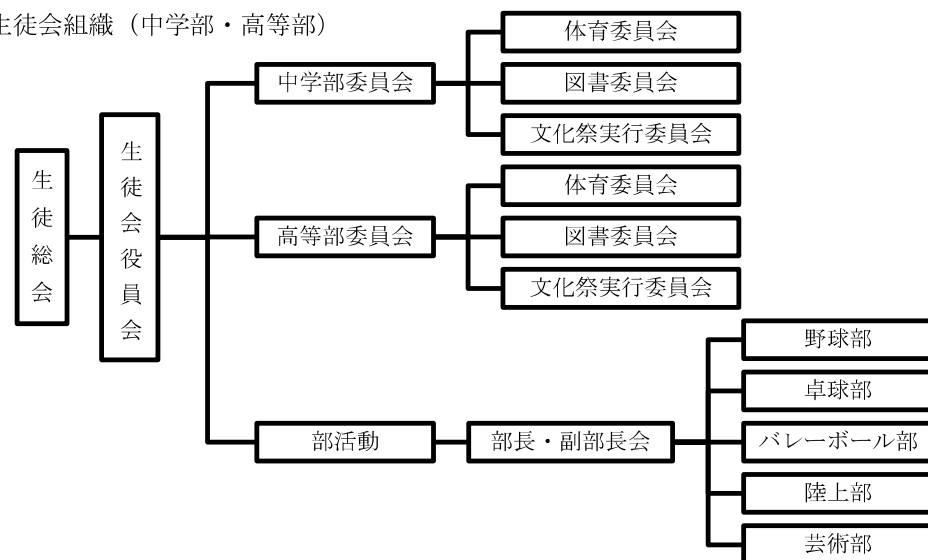
職 名	男	女	計	職 名	男	女	計
校長		1	1	主任寄宿舎指導員	3	5	8
教頭	2		2	寄宿舎指導員	3	4	7
教諭	22	41	63	事務部長	1		1
助教		4	4	主任		2	2
講師		2	2	主事	1	1	2
養護教諭		2	2	業務主任	1		1
養護助教			0	業務主事	1		1
教諭(看護教員)		1	1	技能主事	1		1
栄養教諭	1		1	会計年度任用職員		3	3
主任実習助手	1		1	非常勤講師	3	2	5
実習助手	1		1	特別非常勤講師	1	4	5
				総 計	42	72	114

10 児童会・生徒会・舎生会組織

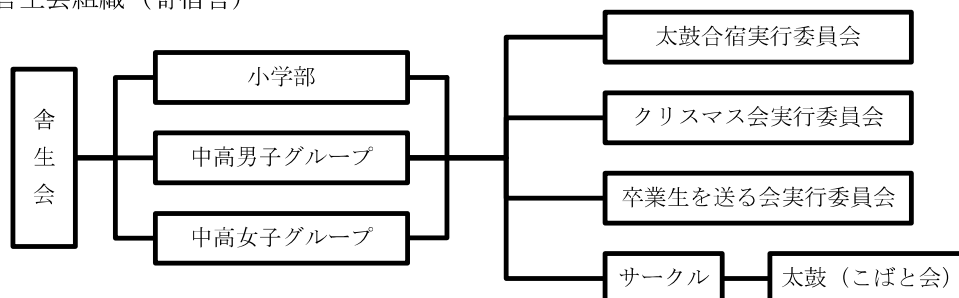
(1) 児童会組織 (小学部)



(2) 生徒会組織 (中学部・高等部)



(3) 舎生会組織 (寄宿舎)



11 進路情報

(1) 高等部卒業生の進路状況＜過去5年間＞

(人)

年 度	大学 短期大学	専門学校	専攻科	職業訓練校	就職	就労移行	就労継続 生活介護	その他	合計
令和5年	2	1	1	1	1	0	0	1	7
令和4年	1	0	3	0	1	1	0	0	6
令和3年	1	1	0	0	2	1	2	0	7
令和2年	1	0	2	0	3	0	0	0	6
平成元年	2	0	0	0	2	0	0	0	4

(進学先) 筑波技術大学（総合デザイン学科・産業情報学科） 東洋大学（社会福祉学科）
 東京女子体育大学（体育学部 体育学科） 目白大学（社会情報学科）
 東京ビューティーアート専門学校 タカラ美容専門学校
 県立特別支援学校大宮ろう学園高等部専攻科 筑波大学附属聴覚特別支援学校専攻科

(職業訓練校) 東京障害者職業能力開発校

(就職先) 株式会社松屋フーズ 日清シスコ株式会社 すかいらくレストランズ
 キヤノン電子株式会社 菱信データ株式会社 株式会社SUBARU スズキ株式会社

(福祉就労) ヤマト自立センタースワン工舎新座 ふれあいの里・どんぐり
 多機能型事業所あおぞら

(2) 卒業生数

(人)

年度	幼稚部	小学部	中学部	高等部	全校卒業生数	年度	幼稚部	小学部	中学部	高等部	全校卒業生数
平成16年	10	2	6	7	25	平成26年	9	7	9	9	34
平成17年	12	5	7	10	34	平成27年	8	6	8	5	27
平成18年	9	5	11	6	31	平成28年	14	7	7	6	34
平成19年	6	4	4	6	20	平成29年	7	6	8	10	31
平成20年	11	9	5	8	33	平成30年	8	4	6	7	25
平成21年	5	5	5	13	28	令和元年	9	10	7	4	30
平成22年	8	9	6	5	28	令和2年	9	8	8	6	31
平成23年	10	6	11	9	36	令和3年	4	7	5	7	23
平成24年	5	8	5	4	22	令和4年	3	8	10	6	27
平成25年	12	8	10	5	35	令和5年	8	3	7	7	25

1 2 位置・校地校舎配置図

埼玉県坂戸市鎌倉町14-1

校地面積	26,319.00㎡	建物面積	8,734.96㎡
内 建物敷地等	18,584.00㎡	内 一般校舎面積	7,699.54㎡
内 運動場	7,735.00㎡	内 宿舍舎面積	1,035.42㎡



交通案内図

* 東武東上線北坂戸駅
東口下車 徒歩15分

